

がんになっても、
柏崎で自分らしい生活を

がんと診断された時から始まる

緩和ケア

健康推進課 TEL20-4213 FAX22-1077

2人に1人——。

生涯でがんになる人の数です。多くのがん患者さんは、体や治療のことだけでなく、将来への不安など、つらい思いを抱えます。

そのつらさを少しでも和らげるために行われるのが緩和ケアです。緩和ケアはがんと診断された時から始まります。

がんによる心と体のつらさ

体のつらさ

- 痛い
- だるい
- 息苦しい
など

治療のつらさ

- 食べられない
- 外見が変わる
など

心のつらさ

- 不安で眠れない
- 何もやる気が起きない
など

社会的なつらさ

- 働きたいのに働けない
- 治療費や生活費
など

人生について

- 生きる意味
- 将来への不安
など

自分らしい生活を続けるための、緩和ケア

がんに伴う心と体のつらさを和らげる緩和ケア。がん患者さんやご家族は、体・心・暮らしなどに関わるサポートを受けられます。

緩和ケアは医師や看護師だけでなく、さまざまな職種がチームとなって支えます。

緩和ケアの中心は、がんになったご本人です。遠慮なく相談してください。



ソーシャルワーカー



管理栄養士



薬剤師



あなた・家族



リハビリテーション



歯科医師



医師



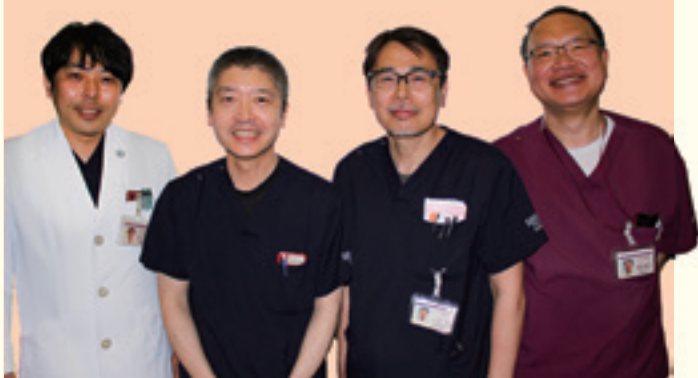
看護師

柏崎の「緩和ケア」

柏崎総合医療センターでは、入院中の患者さん・ご家族を対象に「緩和ケアチーム」によるサポートが行われています。

医師

外科・内科・歯科の医師が体の痛み、心の痛み、悲しみについて話を聞き、専門的立場からアドバイスをします。



看護師

患者さんにご家族の気持ちを知り、多職種をつなぐ、かけ橋になります。



リハビリテーション

“その人らしく”生活を送れるように、身体的にも、心理的にもサポートします。

管理栄養士

患者さんが、少しでも日々の食事を楽しめるようサポートします。

薬剤師

痛みなどのつらい症状を和らげるために使用する薬について詳しく説明します。



ソーシャルワーカー

治療の不安や心配、医療費、福祉制度などの相談を受け、患者さんやご家族をサポートします。

学びと情報交換の場

サポートセミナー

患者さんにご家族をサポートするため、参加型セミナーを定期的で開催。

講義だけでなく、参加者同士の語り合いを大切にしています。

次回は11月18日(土)に開催予定。



これまでの開催の様子▶

ひとりで悩まずに相談を

がん相談支援センター

誰でも無料・匿名で、看護師やソーシャルワーカーなどの専門家に相談できます。

患者さんやご家族だけでなく、病院を受診したことがない人も利用できます。

「がんの相談です」と伝えてください

☎ 23-2165

(柏崎総合医療センター代表)
月～金曜 8:30～17:00

脱毛が無い治療はある？

化学療法はどれくらいお金が必要？



早期発見が最も重要 がんの死亡率が下がる「がん検診」

POINT
今からでも受けられます！

がん検診の種類	肺がん	大腸がん	胃がん	乳がん	子宮頸がん
年齢	40歳以上				20歳以上
受ける頻度	年に1回			2年に1回	
自己負担金 (69歳以下の場合)	400円	700円	1,000円	1,600円 40～49歳	1,000円 50～69歳
	2,600円 (施設検診)	1,400円 (集団検診)			

65歳以上
無料！

41歳は
無料！

※自己負担金の対象年齢は、令和6(2024)年4月1日現在。

職場の保険(社会保険)に加入されている方も含めて保険証の種類に関係なく受診できます。

がん検診をまだ申し込んでいない方は、元気館2階健康推進課(TEL20-4211)へ。

あなたが受けられるがん検診



健診・検診日程表



がん検診 Q&A

Q

特に症状もなく元気。がん検診を受けたほうがいいですか？

A

がんの初期は、ほとんど自覚症状がありません。早期発見のためにぜひ受けてください。

Q

検診結果は「要精密検査」。忙しくて時間がないのですが、精密検査を受診するべきですか？

A

「がんがあるかどうか」や「異常なしとならなかった原因」をより詳しく調べる必要があります。必ず精密検査を受けてください。

Q

検診結果は「異常なし」。定期的に検診を受ける必要がありますか？

A

がん検診で100%がんが見つかるわけではありません。定期的に検診を受けることでがんが見つかる確率が高まります。引き続き受診してください。

TOPIC

がん治療患者さんをアピアランスケアで応援しています

医療用補整具の購入費用の一部を助成

対象の補整具 ▶ ①医療用ウィッグ ②乳房補整具

助成額 ▶ 購入費用の2分の1(上限2万円)

購入した年度内に申請が必要です

申請前に必ず健康推進課(TEL20-4211)へ問い合わせを

▼詳細



アピアランス(外見)ケアとは？

がん治療による外見の変化に対し、変化を補完し、がん患者さんの苦痛を軽減するケアのことです。

CASE No.47



試験の失敗が人生をチェンジ! 今では酵素のエキスパートに

KEY PERSON

新潟工科大学 食品資源工学研究室 准教授 ^{にひら} 仁平 ^{たかのり} 高則さん

農産廃棄物など未利用の資源を活用し、オリゴ糖などの身体にいい「糖質」を酵素によって作り出す研究を主に行っている仁平高則准教授は、長年、様々な研究機関で働いていましたが、2021年の10月、新潟工科大学に着任しました。

研究に興味を持ったきっかけは、試験失敗の克服から

「気になったことは、すぐに実験したくなりますね」

以前勤務していた研究所の同僚の結婚披露宴に出席していたとき、「行き詰っていた研究を成功に導くヒントが突如ひらめいたんです。『今すぐ確かめたい!』と披露宴後、挨拶もそこそこに急いで研究室に向かいました。必要な試薬を注文する時間も惜しかったので、薬品を自作して実験しました。しかし披露宴の最中に研究のことを考えているなんて、新郎新婦に失礼なことをしてしまいましたね(笑)」。そんなエピソードがあるほど、仁平准教授は根っからの研究好きです。

しかし高校生の頃は、現在と違い文系の大学への進学を目指していました。浪人時代に理科の勉強を疎かにし、模試でかなりひどい点数を取ったことで危機感をもち、集中的に理

科の勉強をし始めた仁平准教授は、次第に酵素の働きに興味を持ち始め、結果的に理系の大学に進学しました。

「振り返ってみると、悪い点数を取ったことも良いきっかけになりました。あのとき理科の点数がそこそこよかったら、それに満足して今の私はなかったかもしれません(笑)」

新しい酵素の発見と、後進の育成に日々注力

「毎日、研究と授業の準備で睡眠不足気味です」

そう言いながらも、楽しそうに話す仁平准教授は、身体にいい「糖質」を作り出すために必要な酵素の分析や新しい酵素の探索など、研究に余念がありません。

そして指導している学生たちには

「苦手な分野だからと諦めずに挑戦し、さらなるテーマや問題点に対する『解決力』を身につけてほしいですね。いろいろな角度から物事を見たり、必要な情報を的確に入手して、考える力を養ってほしい」

と、自身の経験をもとにエールを送ります。

私たちが普段何気なく口にしている食品の中にも、仁平准教授の研究の成果が活かされているかもしれません。

これからの仁平准教授らの研究が、私たちの健康生活に有意義な影響をもたらしてくれることを期待しています。

MESSAGE

市民のみなさんにひとこと

「食品」は私たちの生活とは切っても切り離せない存在です。市民のみなさんに、専門家として分かりやすく情報を提供できればと考えています。



好きな研究に没頭する仁平准教授



新潟産業大学からお知らせ
「給付型奨学金(愛称:
シン・スリーブルー)」のご案内



大学HP

本学では、大学進学を意欲を有しながらも経済的事由により就学困難な入学者を対象に、返還義務のない給付型奨学金制度(原則4年間継続適用)を設けています。

- ◆給付枠:令和6年度4月入学者
※本学の通学課程に入学する日本人の新入生に限ります。
- ◆対象入試:すべての入試区分
- ◆申請条件:世帯収入の条件がございます。
- ◆給付額:年額300,000円(※国の修学支援新制度及び本学の他の学費軽減制度と併用はできません)

申請の条件や方法等、詳細については入試課(0120-787-124)へお問い合わせ、または本学HPからご確認ください。

※この紙面はスタッフゼプト「柏崎サイズ」編集部が制作しています。



新潟工科大学からお知らせ
ぎおん柏崎まつりに参加しました



大学HP

7月25日(火)に4年ぶりに開催された「ぎおん柏崎まつり・たる仁和賀」へ学生・教職員あわせて54名が参加しました。

ほとんどの学生が初参加ということもあり、事前に神輿の担ぎ方や掛け声を念入りに練習し、本番では工科大パワーを存分に発揮して、渾身のパフォーマンスを披露することができました。

市民の皆様には、ご祝儀や道端でのご声援を賜り、厚く御礼申し上げます。

